

Step 1 導入編 2018年4月～

INPUT

講義

基礎マスター講義

全23回

INPUT
1回転目

法律関係の学習が初めての方を対象にした主要科目の基礎講義です。主要科目の講義回数が3～4回と導入学習としての内容が充実。学習スタート時にこの基礎マスター講義を受講することで、初学者の方も各科目の概要や基礎知識をより深く理解した上で、本格的な学習(基本講義)に入ることができますので、知識を一層強固なものにすることができます。

基礎マスター講義【労働関係編:全11回 / 社会保険関係編:全12回】

①労基(4回) ②労災(3回) ③雇用(3回) ④徴収(1回) ⑤健保(4回) ⑥国年(4回) ⑦厚年(4回)

※基礎マスター講義では、2018年合格目標版の基本テキストを使用いたします。

フィードバックトレーニング

OUTPUT

演習

ミニテスト

【配布・自己採点】

毎回

各回の内容が理解できているかどうかをチェックするためのテストです。各講義終了ごとに復習用として活用してください。

確認テスト

【配布・自己採点】

労働関係科目・社会保険関係科目

各科目の基礎知識が身についているかどうかを確認するためのテストです。各科目終了ごとに復習用として活用してください。

Wide・Wide+Plus 受講生限定

オプション講座(有料)「基礎マスター過去問ゼミ(全6回)」

基礎マスター講義で習得した知識でどこまで過去問が解けるかチェック!基本講義へのステップにできます。

※詳細はP11をご参照ください。

Step 2 講義編 2018年9月～

基本講義

全46回

INPUT
2回転目

TACオリジナルの基本テキストを中心に学習を進めていく基本講義には、本試験合格のために必要な知識、重要ポイントがすべて集約されています。講義スケジュールも、学習をすすめていく上で効率的に理解できるよう編成された科目順のカリキュラムになっていますので、効果的かつ着実に合格に必要な知識を身につけることができます。

基本講義【労働関係編:全24回 / 社会保険関係編:全21回 / 労管・白書・統計:全1回】

①労基(6回) ②安衛(2回) ③労災(5回) ④雇用(5回) ⑤徴収(3回) ⑥労一(3回)

⑦健保(6回) ⑧国年(6回) ⑨厚年(6回) ⑩社一(3回) ⑪労管・白書・統計(1回)

フィードバックトレーニング

ミニテスト

毎回

前回の講義内容をしっかり理解しているかどうか、各回の講義冒頭でミニテストを実施します。日々の学習のペースメーカーとして活用してください。
※個別DVD講座・各通信講座は講義録に添付して配布します。

実力テスト

全8回

労働関係科目 / 社会保険関係科目の1～2科目終了後、実力が確実に身についているかどうかを確認するために、演習と解説講義を全8回実施します。基本講義の理解度チェックに役立ててください。テストを受けた後は個人別成績表をWeb上で提供します。

トレーニング(自宅学習用)

基本講義で学習した内容をすぐにアウトプットできるように、演習用教材(問題集)をご用意します。早い段階から問題演習を行うことで、知識の定着と実力アップが図れます。

Step 3 直前編 2019年5月～

法改正セミナー

全2回

3年分の法改正に対応!
:労士試験では避けて通れない頻出の法改正!論点を集中講義!TACのオリジナルテキストで確認していきます。

実力完成答練

全6回

労働編【択一式2回・選択式1回】
社会保険編【択一式2回・選択式1回】
:本～難問レベルまでの幅広い出題より、知識の定着度の確認と更なるレベルアップを図り、本試験に対応できる水準へと実力を引き上げることができます。答練を受けた後は個人別成績表Web上で提供します。

全国模試

全2回

●全国中間模試
●全国公開模試
TACの全国模試は、過去の本試験傾向を徹底分析して問題を精選、非常に高いクオリティで全国レベルの実力が判定されます。今までの成果を試すと同時に、弱点科目の対策に役立て、ラストスパートに弾みをつけていただきます。

総合答練

全4回

●労働編【択一式・選択式】
●社会保険編【択一式・選択式】
実力完成答練で実力を引き上げた後に行う最終確認の演習です。本試験における応用問題対策の答練です。実力完成答練と同様に、個人別成績表をWeb上で提供します。

※直前期の教材内容については、最新の試験傾向等を踏まえて、内容が一部変更される場合がございます。予めご了承ください。

本試験

合格!